

## キャッチ番組審議会からのお知らせ

2024年9月11日に「令和6年度 第2回 番組審議会」が開かれました。審議委員のお名前と会議の内容は以下の通りです。

### ■キャッチ番組審議委員

【刈谷市】西村 日出幸 委員／小林 みゆき 委員 【安城市】原田 淳一郎 委員／木村 登志枝 委員 【高浜市】神谷 均 委員／八重口 治美 委員  
【知立市】鈴木 徳二 委員／宮部 ゆきえ 委員 【碧南市】荒井 秋男 委員／河野 恵理子 委員 【西尾市】鳥居 照 委員／鈴木 佳代 委員長

### 審議番組 パリへのエール ～かがやけ！地元アスリート！～(15分)

今年、フランス・パリで行われた五輪・パラ五輪。大会前に、出場を決めた地元の選手や地域のスポーツの話題を紹介し、地元アスリートを応援する番組。

#### 議題 「パリへのエール ～かがやけ！地元アスリート！～」番組内容について

##### ●西尾市 鈴木 佳代 委員長

15分という番組時間はとても見やすく、20時から始まることを考えると良かったなと感じた。つかみで女子バスケットボールがあったことで引き込まれたので、15分であれば見やすいと感じた。監督と高田真希選手の話はいいなと思った。セーリングは基本情報が全くない中で、強みを知ることが出来たので好感が持てた。目的が明確で好感が持てる番組だったので、次回も見たいと思った。スポーツは応援が力になることを感じているので、地元の応援が選手たちの活躍につながるいいなと思った。

##### ●刈谷市 西村 日出幸 委員

無理に五輪を盛り上げるのではなく、落ち着いた雰囲気番組が制作されていて、個人として好感が持てた。番組構成は選手やコーチのコメントなどの選手紹介、五輪の試合時間やなじみが薄いセーリングなどは競技の説明があり、必要な内容が入っていた。地元選手は壮行会の様子があり、愛着をもってもらうという意図も感じ、とても良かったと思った。

##### ●刈谷市 小林 みゆき 委員

この地域に多くの五輪選手がいたことに驚きました。選手一人ひとりのコメントが出ていたが、女子バスケットボールの高田真希選手のコメントがあったので、馬瓜エブリン選手など、他の選手コメントも聞きたかった。セーリングという競技は知らなかったので説明があって分かりやすかった。刈谷市に2人も若い選手がいることも知って、誇らしく思ったし、出身校の激励会の様子も放送されていて親近感がわいた。平井瑞希選手は、刈谷のどの地区の選手か分からなかったのですが、どの地区か分かることを嬉しむので、応援にも力が入るのではないかと思った。

##### ●安城市 原田 淳一郎 委員

地元出身選手、企業チームを紹介するという趣旨だったと思う。各選手の情報や試合スケジュールなど、基本的な情報はもちろん、あまりなじみのない種目の説明や、地元出身選手は壮行会やコーチのコメントなどがあり、選手の人となりが分かり、工夫されていて良い番組だったと思う。ハンドボールについては、この地域の企業チームから日本代表選手が選ばれていて、活躍していることも知らなかったし、昔はそこまで強くなかったが、今は世界とも対等に戦えることを知れたのはうれしかった。

##### ●安城市 木村 登志枝 委員

若いころから、あまりスポーツを見たいとか、してみたいと思わずにきたので、見たときにいい番組だなと思った。資料にある「見たくなる」「応援したくなる」「地域へのスポーツの興味関心を高める」という番組趣旨の意図に当てはまっていたと思う。意図に即した番組であったが、ラグビーやバドミントン、パレーなどは、試合予定だけだったので、番組時間を伸ばして、もう少し紹介しても良かったのではと思った。

##### ●高浜市 神谷 均 委員

番組時間は15分では短いように感じたので、30分程度でもいいかなと思った。五輪に興味があっても、メダル獲得のある種目を中心に見ていたので、番組で地元出身選手たちがいることを知り、今後注目したいと思った。バスケットボールでは、各選手・チームの状況などがあると良かった。セーリング女子の2人は爽快に走っている様子が見られて、私も好きな競技なのでいいなと感じた。ハンドボールについては36年ぶりにアジア1位で出場したということで、選手の意気込みを肌で感じた。競泳については、2人とも若い選手なので、ますます応援したいと感じさせてくれた。

##### ●高浜市 八重口 治美 委員

企画意図については、良く分かった。五輪前に番組を見ていて、すぐ期待していたが、番組時間が短く感じました。「エール」という言葉に期待し「激励」「応援」という意味があると思うが、そのような映像が少なかったかなと感じた。バスケットボールについては、プレーの映像や選手のインタビューがあっただけでいいなと感じたが、ハンドボールは代表会見がそのまま使われていたのが残念だった。ラグビー、パレーボール、バドミントンについては、動画映像がなかったのが残念だった。セーリングについては、見る機会がない競技なので説明があっただけで好感が持てた。今回、碧南市からパラ五輪の選手が出場されているので、パラ五輪の選手も紹介してほしいなと思った。

##### ●知立市 鈴木 徳二 委員

五輪は多くの人が関心を持っているので、地元の学校出身だともっと関心高く見てもらえるかなと思う。番組時間は30分でもいいと思ったし、全体を網羅しようとすると大変なので絞ってもいいのではないかなと思った。地元出身者をみんな紹介したい気持ちは分かるが、そうすると薄くなってしまふかなと思った。セーリングについては、全部紹介すると大変なので、広めることを目的として技術的紹介にするか、碧南市の高校生で、セーリング種目で大活躍している方もいるので、絞り方を考えて紹介してほしいなと思った。

##### ●知立市 宮部 ゆきえ 委員

こんなにもたくさんの方の五輪選手が地元にいることは誇り。特に競泳男子の村佐達也選手は出身中学が同じだったので親しみがわいた。内容は分かりやすく、特にセーリングという競技は馴染みがなかったため、ルール説明されていたところが良かった。キャッチの番組がどんどん地元根付いて、地域の人たちの地元愛に繋がっていくことを願っている。

##### ●碧南市 荒井 秋男 委員

番組を見て、パリ五輪について、こんなに地元のアスリートがいたのだなと知った。通常、メダルの可能性が高い選手や有名な選手が取り上げられるが、セーリングやハンドボールは他ではやっていないので、そういう意味では地元のアスリートを紹介するのは良かったと思う。番組構成については、地元企業選手と地元出身選手に分けて紹介したのは良かったと思う。また、セーリングはマイナーな競技なので内容説明があっただけで分かりやすかった。地元の村佐達也選手などの人となりが分かる内容だったので、より愛着が持てた。

##### ●碧南市 河野 恵理子 委員

スポーツ観戦をしないので、番組を見てこんなに五輪選手がいることを始めて知った。有名な選手は活躍しているので知っているが、他の選手はなかなか知る機会がなく、今回取り上げられ、知ることが出来た良かった。スポーツ観戦しない人からみれば、15分という番組時間はすっきりとして見られたと思う。有名な選手は知っているのでマイナーな選手の紹介を増やしてもらえるとより関心を持てたのではないかなと思う。セーリングについては役割を教えてもらったのでより興味関心を持てた。

##### ●西尾市 鳥居 照 委員

番組としては見やすい内容だったと感じた。セーリングの紹介はそれの中でも良かった。あのような形の紹介が他の種目でも出来れば良かったが、15分という短い時間で、構成を考えるにあたり、強弱が生まれたことは理解できる。バスケットボールはキャッチでも放映しているのでも、その結びつきの取り上げ方も良かったと思う。そこに関連してQRコードなどでホームページにつなげるとさらに良かったと思う。テロップについては大変だとは思いますが、試合日程をずっと表示させてもいいのかなと感じた。